

本市の魅力を各地で発信 千葉県秋の観光キャンペーン

県が取り組む秋の観光キャンペーンの一環として11月28日、両国～銚子間で往復専用臨時列車「ぐるっとゆめ半島号」が運行され、各地域で特色あるおもてなしが行われました。本市では旭駅から出発し成東駅に到着するまでの44分間を使って「匝瑳」の魅力をPR。地元八日市場駅では、市内のよさこいチーム楽天舞が華麗な舞いを披露し、車内では地元の銘菓がたくさん入ったお楽しみ袋が乗客に振る舞われました。



大集合したキャラクターたちに囲まれるソーサマンとあっぴいちゃん

また、同日千葉市中央公園では、秋の観光キャンペーンのフィナーレとして県内各地のキャラクターが大集合、本市からはソーサマンとあっぴいちゃんが参加しました。おなじみの「ソーサマンショー」も行われ、登場したアンコウ男と「匝瑳」の字を漢字で書けるか漢字力を競うなどして、匝瑳市をPR。集まった多くの観衆から拍手を浴びていました。



祭天舞の華麗な舞いで乗客をお出迎え

本市が上位を独占

海匝地区障害者スポーツ大会

第5回海匝地区障害者スポーツ大会が10月31日、旭市スポーツの森公園体育館で開催されました。匝瑳市、銚子市、旭市の障害者団体によって競われ、障害を乗り越えた熱い戦いと楽しい交流の場となりました。優勝は匝瑳市身体障害者福祉会、準優勝は匝瑳市福祉作業所となり、本市から出場した2団体が上位を独占する活躍を見せました。



白熱したハン食い競争

これからも故郷のために

画家の石毛さんに紺綬褒章

市内在住で画家の石毛正一さんが9月30日付けで紺綬褒章を受章されました。これは昨年11月に公民館で開催された油絵展の自作品4点を「子どもたちの美術教育の一助として、また故郷に対する感謝の気持ちとして」市内小中学校と市民病院に寄贈されたことによるもので、今回で2度目の受章です。

石毛さんは「4年前に続き紺綬褒章をいただけて光栄の至りです。85歳になりましたが、今後もできる限り故郷の役に立つよう努力していきたい」と受章の喜びを語りました。



2度目の紺綬褒章を受章した石毛正一さん

24時間テレビの募金から

ほほえみ園に福祉車両

「24時間テレビ」チャリティー委員会から匝瑳市中心身障害者福祉作業所「ほほえみ園」へ12月10日、車いす用リフトが付いた福祉車両が贈呈されました。

これは、同委員会が「24時間テレビ」（日本テレビ系列）で集められた募金で購入した車両を、全国の福祉施設へ毎年贈呈しているもので、厳正なる審査の末、ほほえみ園が今回の対象に選ばれました。番組のオリジナルカラーが施された真新しい車両が到着すると、利用者からは歓声があがりました。



贈呈されたリフト付きバス

多田屋株式会社から市へ

図書館バッグ2千枚寄贈

多田屋株式会社（代表取締役・能勢浩氏）から市へ11月20日、のさか図書館オープンと八日市場図書館開館10周年を記念して、図書館バッグ2千枚が寄贈されました。

バッグの表面には、本市の八重垣神社祇園祭をイメージした木版画のデザインが施されており、今後、図書館の利用者が本を借りるときに一緒に貸し出されます。



左から能勢代表取締役、江波戸市長、江波戸教育長

胴回り45cm、巨大な縁起物

大浦ごぼうが成田山新勝寺へ

匝瑳地区大浦で栽培され、市天然記念物にも指定されている大浦ごぼう約850本が12月2日、成田山新勝寺へ出荷されました。大浦ごぼうは、新勝寺の精進料理のみに使われ、市場には出回ることのない希少なものです。この日、トラック2台で新勝寺へ運ばれたごぼうは、新勝寺職員の手作業による「洗い」や「味付け」などの工程を経たのち、缶に詰めて長時間寝かされ、新年の参拝客に振る舞われます。



大浦ごぼうを入荷し、新年への準備を進める新勝寺職員



表彰された中学生たち

いじめや差別をなくそう

中学生の人権作文表彰式

海匝地域などの中学生の人権作文コンテストの表彰式が、市民ふれあいセンターで11月19日に行われ、全19校1531点の作品の中から匝瑳人権擁護委員協議会長賞に入選した19人（1人欠席）が表彰されました。

本市からは瀧田優樹さん（八一中）、佐久間絢さん（八二中）、林佳弥乃さん（野栄中）の3人が表彰されました。

相次ぐ珍事にびっくり

ピンク色のカリフラワー

須賀地区高の山崎昭市さんの畑で、ピンク色のカリフラワーが育ちました。この畑では、2年前に白いニンジンが収穫されたばかり（広報そうさ20年2月号で紹介）。



山崎さんとピンク色のカリフラワー

山崎さんは、相次ぐ珍事に「不思議としか言いようがない。前回の白いニンジンは食べてしまったが、今考えれば種ができるのを待てばよかった。今回は種ができるのを待って増やしてみたい」と笑顔で語りました。

良い子のみんなにプレゼント

保育所や幼稚園に市長サンタ登場

寒さが厳しくなってきた12月、市内の保育所や幼稚園に市長サンタが登場し、園児たちにクリスマスプレゼントを届けました。白いひげと赤い服に身を包んだサンタ姿の江波戸市長は「素晴らしい発表会でした。これからもおゆうぎ頑張ってくださいね」と、園児たちに声をかけながら、お菓子のいっぱい詰まった長靴をプレゼントしました。



サンタさんありがとう！（豊栄保育所）